

# 南会津 のうりん ニュース



今号の写真：只見雪まつり 雪像制作の様子

## トピックス

- ・令和6年度特産品開発講習会を開催しました
- ・「南会津探究学習ワークブック」を作成しました
- ・宿根カスミソウ鮮度保持技術向上セミナーを開催しました
- ・就農相談会 in 南会津地域のスキー場を実施しました
- ・(株)新国農園が令和6年度全国優良経営体表彰を受賞
- ・福島県農業士認定者及び退任者を御紹介します
- ・令和6年度南会津地域農業普及推進懇親会を開催しました
- ・南郷トマト生産組合がGAP Japanアワード2024を受賞しました！
- ・令和6年度南会津地方園芸振興推進会議を開催しました
- ・多面的機能支払交付金の中間指導を行いました
- ・現場安全パトロールを実施しました
- ・田島小学校で木工教室（出前講座）を実施しました
- ・第6回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました

## 農林事務所からのお知らせ

- ・「米トレーサビリティ法」を知っていますか？
- ・南会津農林事務所公式インスタグラムについて
- ・アグリカレッジ福島・令和7年度農業研修について

## コラム

- ・キラリと光る南会津の6次化商品  
～生きしめん～【奥会津只見 目黒麴店】
- ・南会津の6次化事業者紹介  
～(株)一十八日 小平 智子さん～



第224号(令和7年3月14日発行) 福島県南会津農林事務所

## トピックス

### ／ 令和6年度特産品開発講習会を開催しました ／

12月11日、「地域資源をいかした商品開発とブラッシュアップ」をテーマに、令和6年度特産品開発講習会を開催しました。

講習会では、株式会社山際食彩工房代表取締役の山際博美氏より「地域資源をいかした商品開発における成功事例と改善事例」と題し、地元の食材を活用したメニューの紹介や販路拡大の成功事例、衛生管理面での改善事例等についてお話いただきました。

後半は試食評価会を行い、事業者が持ち寄った商品を試食評価し合うとともに、講師から講評いただきました。

2月28日には、試食評価会を受けて事業者が改良した点をオンラインで講師へ伝えるとともに、再度講師からアドバイスをいただきました。

今後3月15日に道の駅たじまにて、商品に対する消費者の評価やニーズを把握するため、テスト販売会を実施する予定です。



講演の様子

(企画部)

## ＼「南会津探究学習ワークブック」を作成しました／

当事務所では、南会津地域での教育旅行等に活用していただくための「南会津探究学習ワークブック」を作成しました。

本書は事前学習・現地学習・事後学習の3STEPで構成されており、南会津地域の魅力や課題について探究的に学習することで、自分の住む地域や身のまわりの課題の本質を探り、見極め、その解決方法を自ら導き出す力を身につけることをねらいとしています。

さらには、南会津地域における課題を自分事として考えていく中で南会津をより深く知り、南会津のファンになってもらいたいと願い作成しました。

南会津を訪問した学生の皆さんにも早速活用いただき、「事前に南会津のことを知ることで、訪問するのがより楽しみになった。」との声をいただきました。

引き続き多くの学生の皆さんに活用いただき、その感想等を聴き取り、更なる内容のブラッシュアップを図ってまいります。

当事務所ホームページで公開していますので、是非御覧ください。

【南会津農林事務所 探究学習ワークブック】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/workbook.html>



南会津探究学習ワークブック

(企画部)

## ＼宿根カスミソウ鮮度保持技術向上セミナーを開催しました／

12月20日に田島建設会館において、宿根カスミソウ鮮度保持技術向上セミナーを開催しました。当日は管内のカスミソウ生産者や各関係機関から合わせて23名が参加なされました。

セミナーでは、MPSジャパン株式会社松島氏より「高温と物流の2024年問題を踏まえた日持ちの重要性について」、リレーフレッシュネス審査員である菅家氏より「高温期における宿根カスミソウ鮮度保持対策の基本について」、会津よつば農業協同組合昭和営農経済センター本名氏より「昭和かすみ草の高温期における鮮度保持の取組について」を講演いただきました。

参加された方々はそれぞれの講演に熱心に耳を傾け、鮮度保持技術の基本や他産地の取組について学ばれていました。

本セミナーをきっかけに南会津地方における宿根カスミソウの鮮度保持技術の向上につながることを期待しています。



セミナーの様子

(農業振興普及部)

## ＼ 就農相談会in南会津地域のスキー場を実施しました ／



相談会の様子

(1月25日 会津高原南郷スキー場)

1月25日、2月8日に会津高原南郷スキー場において、就農相談会を実施しました。

この取組は、南会津地方での就農者にスキー場で地域農業者との交流をきっかけとして就農する例もあることから、令和4年度より実施しているものです。

今回の相談会は、南郷スキー場のテラスにおいて相談ブースを設けて行い、相談には当事務所の職員と福島県農業振興公社の就農コーディネーターが対応しました。

2組の相談者が訪れ、就農に向けた研修制度や南会津で生産している南郷トマトについて相談がありました。

普及部では、次年度も通年で相談会を開催し、就農支援を行っていく予定です。

(農業振興普及部)

## ＼ (株)新国農園が令和6年度全国優良経営体表彰を受賞 ／

1月22日に佐賀県佐賀市で開催された「令和6年度全国優良経営体表彰」において只見町の(株)新国農園(代表取締役社長・新國真也氏)が経営改善部門で全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞しました。

この表彰は、農林水産省と全国担い手育成総合支援協議会が共同で開催しているものです。表彰式は各県の持ち回りで開催される「全国認定農業者サミット」席上で行われます。南会津管内からの受賞は平成28年度の「(株)土っ子田島farm」以来となります。

新国農園は南郷トマトと水稲を中心に経営されておりますが、米粉加工を導入することで特別豪雪地帯の只見町で安定した通年雇用を実現している点をはじめ、農地の全てを農地中間管理機構を通じて集積していること、いずれの品目についてもJGAP認証を取得していること及び只見小学校の田んぼの学校運営やインターンシップ受け入れなど積極的に地域の職業教育の一翼を担っていることが高く評価されました。

現在、法人が所在する只見地区では基盤整備が進められています。整備後には中心経営体として農地集積が図られる予定であり、今後も地域農業の担い手として益々の活躍が期待されます。



表彰を受けた(株)新国農園

(農業振興普及部)

## ＼ 福島県農業士認定者及び退任者を御紹介します ／

2月6日に福島市の杉妻会館にて、福島県農業士認定証交付及び福島県指導農業士退任者知事感謝状贈呈式が開催されました。

南会津地域からは、南会津町南郷地区でカラーやヒメサユリ等の花きを中心に栽培する月田祥拓さんが、今後の地域農業を担う経営者として、福島県青年農業士に認定されました。

月田祥拓さんが、農業士としてさらに飛躍されますことを期待します。

また、南会津町南郷地区でトマトと水稻を栽培する株式会社さかいふぁーむ代表取締役の酒井三郎さんが福島県青年農業士を3月で退任されます。福島県青年農業士の活動から得た知識、技術をご自身の経営と地域農業の発展に活かされました。

平成24年度に認定されて以来、農業士として御尽力いただいたことに、深く感謝の意を表するとともに、酒井さんの今後益々の御活躍を御祈念いたします。



月田祥拓さん



酒井三郎さん(後列右)

(農業振興普及部)

## ＼ 令和6年度南会津地域農業普及推進懇親会を開催しました ／

2月14日午後、田島建設会館において、令和6年度南会津地域農業普及推進懇談会を開催しました。

普及指導計画に基づいて取り組む、ひとづくり(担い手対策)、ものづくり(産地・流通対策)、地域づくり(地域活性化対策)の3つの視点による4課題について、今年度及び過去5年間の活動実績を報告するとともに、令和7年度からの新たな普及指導計画案について懇談しました。

また、普及指導活動の成果では、「基盤整備地区におけるトマトを休作しないロールモデルの構築と生産基盤の強化」と題して、只見町梁取地区における取組内容を報告しました。

農業者や関係機関・団体の皆様からいただいた意見等につきましては、次年度の普及指導計画に反映させていただきます。



懇談会の様子

(農業振興普及部)

## 南郷トマト生産組合がGAP Japanアワード2024を受賞しました！

11月27日に開催された「GAP Japan 2024」(主催 一般財団法人日本GAP協会)にて、南郷トマト生産組合がGAP Japanアワード2024を受賞しました。

南郷トマト生産組合は令和元年にJGAP※団体認証への取組を開始して以降、段階的に認証農場数を増加させ、JGAPの団体認証を102戸の全生産者で取得しました。青果物1品目で100戸を超える構成員全戸がJGAP団体認証を取得するのは、全国で初めての事例です。

この取組に加え、JGAP団体認証を新規就農者に対する支援にもつなげるなど、「100年産地」を目指す姿が評価され、受賞となりました。

また、GAP Japan 2024の中で、南郷トマト生産組合の<sup>たかぎまさたか</sup>高木正貴組合長が「100年続く産地を目指して！産地丸ごとGAP認証！」と題して、認証に取組んだきっかけや全戸での認証取得に至るまでの過程や苦労について講演されました。

南郷トマト生産組合では、安全・安心な南郷トマトを更にステップアップしたJGAP認証農産物としてPRしていく予定です。

※一般財団法人日本GAP協会が運営する、農産物を生産する工程における食品安全や環境安全、労働安全についての認証制度です。



記念講演



GAP Japan アワード盾



授賞式

(農業振興普及部)

## ＼ 令和6年度南会津地方園芸振興推進会議を開催しました ／

2月14日午前に田島建設会館にて、令和6年度南会津地方園芸振興推進会議を開催しました。

この会議では、令和3年に県が策定した「福島県園芸振興プロジェクト」に基づき、南会津地方のトマト、アスパラガス、りんどう、宿根かすみそうの品目別取組計画の進行管理を行っています。「福島県園芸振興プロジェクト」の推進期間は令和3年度から令和7年度までの5年間であり、今年度は4年目です。

当日は、当事務所の各品目の担当者から、令和6年度の実績と今後の取組について説明し、その後、意見交換を行いました。構成員である町、JA、生産組織及び当事務所で課題や目標を共有することで、連携を深めることができました。

今後も関係機関・団体と協力し、南会津地方の園芸振興を進めてまいります。



会議の様子

(農業振興普及部)

## ＼ 多面的機能支払交付金の中間指導を行いました ／

1月21日から23日にかけて、管内の多面的機能支払交付金の活動組織43組織を対象に中間指導を行いました。

中間指導では、市町村、多面的機能支払交付金推進協議会及び当事務所の担当者が、各組織が計画書に位置付けた活動の実施状況や、支払い状況、総会の開催状況等を確認し、日当が正しく支払われているか、不適切な支出がないかなどを確認するとともに、活動報告書の作成について指導しました。本年4月には活動の実績報告を提出していただくようになりますので、今回の中間指導で指摘があった箇所については速やかに修正をお願いいたします。

多面的機能支払交付金は作成する資料が多く、活動する上で大きな負担をおかけしておりますが、交付金の適正な執行について、よろしくお願いいたします。

(農村整備部)

## ＼ 現場安全パトロールを実施しました ／

農村整備部では、年末年始の長期休暇を前に部長、課長及び担当者により施工中の工事現場の安全パトロールを実施しました。

12月16日には、管内東部の農地中間管理機構関連農地整備事業 荒海地区(南会津町田島地区)、中山間地域総合整備事業 下郷地区(下郷町)の2地区、同18日には、管内西部の農地中間管理機構関連農地整備事業 只見地区(只見町)、梁取地区(同)、鶺鴒地区(南会津町南郷地区)、及び中山間地域総合整備事業 南会津西部地区(南会津町舘岩地区)の4地区をそれぞれパトロールし、重機の保管状況や現場事務所周辺の整理状況を点検するとともに、各現場の現場代理人に対し、現場休止中の事故や、備品・資材等の盗難被害を未然に防ぐための指導を行いました。

年度末に向けて、引き続き事故なく完工を迎えられるよう推進してまいります。

(農村整備部)

## ／ 田島小学校で木工教室(出前講座)を実施しました ／

2月に田島小学校の4年生児童26名を対象に木工教室(出前講座)を実施しました。

出前講座は「全員がのこぎりを安全に使い、木材を切ることを楽しんで、時間の終わりにはいくつもの木片を切り出せている」ことを目標に実施しました。また、子ども達に、森林を身近に感じてもらい、森林を守り育てていくという心を育んでもらえるよう、香りが良いヒノキやヒバの天然乾燥材を使った香りの体験も行いました。講座の終わりには、講話として、木材を使うことは森林破壊ではなく、地球温暖化防止のためにも木材を大事に使い、使った分の木を植えて育てていくことが大切であることを伝えました。

子ども達はのこぎりの使い方の説明だけではなく、最後の講話まで真剣に話を聞いていました。また、最初はのこぎりをうまく使えずにいた児童もすぐに上達して、2本目、3本目と木材を持って行ってはたくさんの木片を切り出し、誰一人怪我をすることなく出前講座を終えることができました。

「のこぎりでたくさんの木材を切ることができてうれしかった」、「たくさん切ったので手が疲れた」、「木のおいの体験が楽しかった」などの感想を笑顔で発表してくれる子ども達を見て、木工教室を通じて森林や木材を楽しい思い出の一つとして心に残すことができたように思います。森林林業部ではこれからも、様々な機会を捉えて、県民の皆さまに森林や木とふれあっていただける取組を行ってまいります。



木工教室の様子

(森林林業部)

## ／ 第6回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました ／

12月11日から2月12日までの間、インスタグラムキャンペーンと題し第6回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催しました。

このキャンペーンはインスタグラムを用いて南会津産品の認知度向上や消費拡大を図ることを目的に開催し、期間中に南会津産農林産物の魅力が伝わる農林産物や料理、6次化商品などの写真に「#おいしいみなみあいづいただきます」のハッシュタグを付けて投稿した方の中から抽選で南会津の6次化商品をプレゼントするというものです。



抽選会の様子

期間中は多くの方々に南会津産の農産物や6次化商品を使用したアイデアあふれる料理、南会津地方の飲食店で提供された料理の写真などを投稿いただきました。

2月21日には当選者を決定する抽選会を実施しました。当選した方へは順次商品を発送しております。

今後も当事務所では各種キャンペーンやインスタグラム等を通じ、南会津地方の農林産物や6次化商品についての情報を発信してまいります。

(企画部)

## 農林事務所からのお知らせ

### — 「米トレーサビリティ法」を知っていますか？ —

「米トレーサビリティ法」という法律を御存知でしょうか。

この法律は米や米加工品に問題が発生した際、流通ルートをやや速やかに特定するために定められた法律であり、米や米加工品を取り扱う事業者や生産者には、「取引等の記録の作成・保存」と「産地情報の伝達」が義務付けられています。

「取引等の記録の作成・保存」は、米・米加工品の取引などを行った場合に、品名・産地・数量・取引年月日・取引先名・搬出入の場所を記録した伝票等を作成し、原則3年間保存することが必要となります。

「産地情報の伝達」は、米・米加工品をほかの事業者へ譲り渡す場合や一般消費者に販売する場合に産地情報の伝達を行うことが必要となります。なお、外食業においても米飯類を提供する場合には、店内に産地情報を掲示するなど産地情報の伝達が必要です。

米・米加工品を取り扱う事業者の皆様は御理解と適正な取り組みをお願いします。

なお、御不明な点がありましたら当事務所企画部(0241-62-5252)にお問い合わせいただくか、農林水産省のHPを御確認ください。

【農林水産省HP】

[https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/kome\\_toresa/index.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/kome_toresa/index.html)

(企画部)

### — 南会津農林事務所公式Instagramについて —

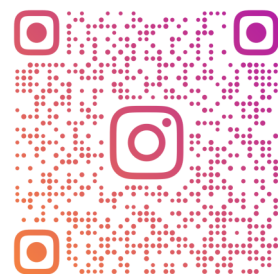
当事務所では公式Instagramを開設し、南会津産の農林産物についての情報や各種イベント情報、業務の一コマなどを投稿しております。

今後も積極的に様々な情報を発信してまいりますので右の二次元コードもしくは下記URLより是非フォローをお願いします！

[https://www.instagram.com/minamiaizu\\_nourin2/](https://www.instagram.com/minamiaizu_nourin2/)

また、福島県農林水産部では、公式YouTubeチャンネル「1400のネタバラシ」を開設しており、職員自ら自由な発想で企画・取材・編集し、県産農林水産物のおいしさや「福島ならではの」魅力を伝える動画を制作しています。

当事務所職員が制作した動画も投稿されておりますので、こちらも併せて御覧ください！



MINAMIAIZU\_NOURIN2

#### ▼最近の当事務所投稿動画▼



◀ 農林水産部公式  
YouTubeチャンネル  
二次元コード



【南郷トマト生産組合の  
JGAP団体認証全戸取得】



【只見町梁取地区の  
ほ場整備でICT施工管理を  
やってみた!】

(企画部)



## — アグリカレッジ福島・令和7年度農業研修について —

福島県農業総合センター農業短期大学校(アグリカレッジ福島)で農業研修が実施されます。開催要領・受講願書は当事務所農業振興普及部、南郷普及所にて入手することができますので、お問い合わせください。

### 1 実施する研修

就農研修、長期就農研修、農産加工研修、農業機械研修

### 2 お問い合わせ先

南会津農林事務所 農業振興普及部 0241-62-5253

南郷普及所 0241-72-2942

(農業振興普及部)

## コラム

キラリと光る南会津の6次化商品

～生きしめん～

【奥会津只見 目黒麴店】

今回御紹介するのは、「ふくしま満天堂プレミアム2024」を受賞した、只見町の「奥会津只見 目黒麴店」が製造する「生きしめん」です。

もちもち食感とツルツルとしたのど越しにとことんこだわった超極太の生きしめん。福島県産小麦「ゆきちから」をはじめ、厳選した小麦を使用しており、熟練職人の経験と技からつくられる風味豊かな熟成麺です。水の郷・只見の清らかなで美味しい水が麺に滑らかさを与えています。

口に入れた瞬間小麦の豊かな香りが口いっぱいに広がり、強いコシとツルツル食感がやみつきになる商品です。温かくしてきつねうどん風に食べるのもよし、冷たいつゆで食べるのもおすすめです。

店舗のほか、楽天オンラインストア等で購入できます。ぜひ御賞味ください。



### 【目黒麴店】

只見町大字只見字田中1220

H P : <https://megurokouji.com/>

電話 : 0241-82-2050

定休日 : 火曜日

## 【南会津の6次化事業者紹介】～(株)一十八日 小平 智子さん～

じゅうはちにち

今回は、南会津にて6次化産業に取り組む(株)一十八日の小平智子さんにお話を伺いました。

### 【御社の概要を教えてください】

(株)一十八日は2014年3月に法人として設立され、2015年6月に南会津に蒸留所を開設しました。

南会津で自生している樹木や栽培したハーブなどを使用したエッセンシャルオイル、アロマテラピー関連商品、ハーブティーなどを取り扱っています。

### 【小平さんが南会津で6次化産業に取り組み始めたきっかけを教えてください】

以前は首都圏で整体やエステ関連の仕事をしていたのですが、ある日地元の南会津に山の植物を使ってアロマを作っている一十八日という会社があると知り、興味を持ちました。

南会津では自分の希望する仕事に就けないのではないかと心配があり、今まで戻るという選択はしてこなかったのですが、一十八日が新しい従業員を募集していたこともあり、地元でアロマ生産に携われるのであればと思い戻ってきました。

### 【南会津で働いてみて感じたことはありますか】

南会津では新しいことを始めると、周囲の方々から声をかけていただいたり応援していただいたりすることが多いと感じました。

ほかの事業者さんとの連携も作りやすく、新しいことを始めやすい環境だと思います。

また、南会津で過ごしていると四季の移り変わりを日々感じられるため、とても豊かな生活を送っていると感じるようになりました。

### 【おすすめの商品を教えてください】

一番はクロモジの精油です。海外でもニーズが増えており多くの注文をいただいています。

ハーブティーもおすすめです。クロモジやスギナなど南会津で取れた原料を主に使用しており、現在6種類のハーブティーを販売しています。

### 【今後の展開、目標などを教えてください】

現在、クロモジをはじめ精油の人気が高まっており、安定供給が一つの課題となっています。

他の産地とも連携しながら、良い品質のものを持続的に供給していくことを地元にとってもお客様にとっても良い形で実現していけたらと思います。

また、海外からアロマ蒸留の体験ツアーに参加したいという声が増えているため、海外の方々に南会津の魅力を上手に伝えられるよう能力や翻訳ツールの使い方を身につけていきたいです。



小平 智子さん



南会津の原料を使用した精油

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1

☎ 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/>

